平成1	9年度	事務事	業評価	表	担当	産業環	境部	産業振興	課		内線等	12	261
事務	事業名	癒しと	アンチエィ	イジン	グ推進	事業費			事業 コード	1 . —	般事務事	業(ソフト	事業)
根拠法令等		蒲郡市 付要綱	癒しとアン	ンチエ	イジン	グ推進	事業費?	補助金交	Dその他	Dその他			
総合	計画での	D位置付	け										
基本目標		5 . に	ぎわいと活	れるま	5づくり 施策名					工業			
事務	事業の阿	内容											
対象(多	(受益者) 癒しとアンチエイジングの郷推進協議会に対して、												
手	段	生涯健康に関る先進的なサービス及び製品の研究開発及び事業化に対して補助すること により											
想定す	る成果	る成果地域及び地場産業の活性化を図る。											
事業	の概要												
項	目	平成18年度実績				平成19年度実績				平成20年度計画			
総事業	費		-			4,285千円				5,335千円			
補助金額			-			3,212千円			4,000千円				
実施事業			-		4事業			3事業					
成果	指標												
成果指標名				事業									
成果指標の説明				<b>事業数</b>									
事業	の進捗	犬況	(		一般		会計	)				(単位:	千円)
		平成	18年度決算	算(実	績)	平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果打	旨標		-			2件			0件				
成果指標			-			-			-				
	事業費	-			3,212				4,000				
事業費	人件費				-				781				785
	(人数)	正規	非	常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計				-			1	3,993				4,785
	国				-								
	県				-								
1										1			

3,993

4,785

財源内訳 市債

その他

一般財源

## 事務事業内容の評価

	3-32-3-81-3-11-3-81-11-1								
項		課内評価		部長評価					
	Ħ	19評価	16評価	19評価	16評価	計1402就明(问题点)			
達	成 度	2	-	2	-	試作の段階で商品化までにいたっていない。			
経済	効率性	1	-	2	-	商品化するのに数年の単位を要する。			
事務	<b></b> 勃率性	2	-	2	-	開発したものが、商品化できるのかまだ未知数の状況にある。			
必	要性	2	-	3	•	産業の停滞を打破するため、関係団体で新産業の創出の必 要性がある。			
小	計	7	0	9	0				
施策へ	の貢献度	2	-	2	1	商品化に対して職員の派遣をし、商品開発の一翼を担って いる。			
合	計	9	0	11	0				

## 達成度等各項目は、0~3点までの4段階評価

総合評価	В	1	В		商品が具体的になりつつあるが、産業創出にむすびつくまで、まだ数年を要する。
------	---	---	---	--	---------------------------------------

総合評価は、A~Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」	
上記改善点の実施状況	

内部管理事務事業、義務的事業は必要 性を、また施策名がその他のものは施策 への貢献度を評価していません。

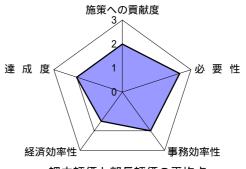
平成21年度予算に反映する項目

今後さらに改善すべき点

今後の方向性

## 現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】



課内評価と部長評価の平均点